

地域の多様な大人と関わる機会が増え、施設や団体と新たな連携ができた

岡山県立岡山御津高等学校 探究学習検討委員会

活動の目的

生徒たちが、地域活性化に取り組んでいる方々との交流やインタビューを通して地域の課題や魅力をリサーチする。地域活性化のために高校生としてできることを語り合い、地域創生のアイデアを企画立案し実現を目指していく。生徒の地域参画意識の高揚を図り、コミュニケーション能力など社会から求められる力の育成を目指すとともに、地域活性化に資することで高校生と地域がWIN-WINの関係を構築することを目指す。

活動の内容及び経過

○「ルネストラン」注文を間違えるレストラン

15名の生徒が、岡山市地域ケア総合推進センターで開催された認知症サポートリーダー養成講座を受講、認知症サポーターとなった。そして、御津高生と地域のコラボレーションによる注文を間違えるレストラン「ルネストラン」を開催した。ルネストランで必要なランチョンマットや箸入れ、メニュー表等を手作りで作成した。また、認知症に関わる映画を見たり、実演してみたりするなど当日に向けて様々な想定を行った。「ルネストラン」開催後、アンケートや振り返りを行った。今回、関わってくださった方々や施設の利用者にお手玉や好評だった箸入れを作成し、御礼として配付した。そして、御礼を込めて連携先の方々と関わりを持ち、率直なご意見をいただいた。

○地域公開講座

2018年度より、地域の保育園や小学校の児童対象に、夏休みに「楽しい絵画教室」「親子でうちわを作ろう」、冬休みに「クリスマスリース作り」を行っている。御津地域の親子が多く参加している。そのサポートを生徒が行うことにより、地域の方々と触れあう機会となっている。

○社会貢献活動の継続

金川駅花壇づくり、御津小学校・御津南小学校での清掃活動・施設整備や地域の小学校の運動会準備や当日のサポートを行う。また、金川駅近くにある花壇には勝間田高校で育成している花の苗を植え育てている。近隣の施設にプランターを配置し、地域の方々の目に触れる工夫を行っている。

活動の成果・効果

○山陽学園大学主催地域マネジメントコンテスト 銀賞受賞

○地域と連携した魅力化フォーラム 発表

○G20保健大臣会合展示パネル掲載

○「第4回おかやま協働のまちづくり賞」受賞

○様々な場所での発表、展示パネル作成により、プレゼン



テーション能力や表現力の育成にはこれ以上ない機会を与えていただいた。生徒の成長は目を見張るものがあり、臆することなく自身の活動の報告を行うことができた。また、自分たちが実際に地域の方々と触れあいながら1つのイベントを行ったことにより、協働性や社会参画意識を高めることができた。

今後の課題と問題点

○2019年度は15名の生徒がルネス学を受講した。2020年度より、3年次全員が受講予定である。20程度のグループに分かれ地域創生の方策に関わる調査・研究を行う。活動を伴う調査研究を拡大するにあたり、スムーズな運営が課題である。

○社会貢献活動の参加は地域に対して一方的な活動にとどまっているものもある。社会参画する意識や自己肯定感をさらに育んでいくことも課題である。

●代表者：後藤正恵 ●所在地：岡山市北区御津金川
●TEL：086-724-0831 ●E-MAIL：mitsu@pref.okayama.jp
●URL：http://www.mitsu.okayama-c.ed.jp
●設立年：2018年 ●メンバー数：7名